

洋書輸入協会会報

VOL. 8

NO. 10

(通巻90号) 昭和49年10月

理事会報告

9月10日(火)

- (一) インターナショナル・ラーニング・システムズ日本支社 (International Learning Systems (Japan) Ltd.)
新宿区西新宿1-7-1, 松岡セントラルビル 電話:
343-2311 代表者: 吉開榮行氏の入会(正会員)を承認。
- (二) 7・8月分収支計算・予算対比表を検討ののち承認。
- (三) 内外の諸情勢について討論。
- (四) その他。

9月26日(木)

- (一) イースタン・ブック・サービス株式会社(文京区本郷
5-29-13 電話: 813-4570, 4577-9 代表者: ロビン・
ド・クライヴロウ氏)の入会(賛助会員)を承認。
- (二) 内外の情勢について討論。
- (三) その他。

文化厚生委員会だより

第4回ゴルフ東西対抗戦開催: 東軍雪辱成る!

前回(6月)伊豆大島にて東軍惜敗後、約束したリターンマッチは去る9月14日鳥羽より約30キロ南の賢島Cにて東西の強豪相集い開催される事となり、前日東軍8名勇躍ひかり47号に乗り込んだが折悪く13日の金曜日とあり新幹線は10年目の垢が溜り、蒸し風呂の様な車内に1時間以上閉じ込められたが動かず、一旦諦めたかに見えたが、そこは名だたるゴルフ狂連中、このままでは眠れぬとばかり新幹線に見切りをつけ、車で行く事を決めた。2台の車は寝ずの交代運転で一路賢島へとひた走り8時間がかりで夜の白む頃旅館へ辿り着いた。一方西軍の面々は武蔵の心境(?)で巖流島ならぬ賢島で東軍の到着を今や遅しと眠れぬ一夜を待ち明かした。決戦を終えて亦夜通し交代運転で

帰宅したと云うゴルキチのお笑であった。

扱黄金色の秋の陽射しを一杯にうけて東西各7名にて展開された競技は精鋭を揃えた東軍が見事前回の雪辱を果し大勝、協会の東西対抗杯は始めて箱根を越す事が出来た。

上位5名のグロス合計

東軍496 ストローク 西軍548 ストローク

尚個人戦ではホームコースの利を生かした柿谷氏と久々に復調の兆しが見えた尾崎氏が同ネットと云う接戦を演じたが規定に依り下記の通り決定した。

優勝 柿谷(ノベルティアー) 2位 尾崎(伸興通商)
3位 斎藤(UPS)

村山(ゲーテ)記

理事会報告……………1	外国出版社の紹介 No. 31 ……4	新入会員のお知らせ……………5
第4回ゴルフ東西対抗戦……………1	(MUNKSGAARD)	第六回洋書まつり案内……………6
実務シリーズ No. 28……………2	海外ニュース……………5	英国図書展のお知らせ……………6
欧文 日本関係文献目録	ニュース……………5	総代理店ご案内……………7
Book Review No. 19……………4	通関統計……………5	広告(網ユー・エス・エシアテック カンパニー)……………8
(音楽の現場と楽譜)		

欧文「日本関係文献目録」 その7

八 木 佐 吉

14: A Bibliography of Shinto in Western Languages from the Oldest Times till 1952. Compiled by Genchi Kato, Karl Reitz and Wilhelm Schiffer. 1953. Meiji Jingu Shamusho, Tokyo. 18×25.5cm, x+58+7pp.

神道関係西籍書誌、加藤玄智他2氏編 昭和28年、明治神宮刊。

既往より1952年に至るまでに刊行された、欧文書籍・雑誌アーチクルスでわが神道に関する文献が約1,200タイトル収録されている特殊書誌である。

主編纂者加藤玄智博士は神道研究の耆宿である。また共編者Schiffer師は上智大学のモニュメンタ・ニッポニカの編集者の一人で、Karl Reitz氏も在日聖職者。

本書誌のそもそものは「明治聖徳記念学会」の企画にかかり1940年、つまり戦時中に企画されたものである。その年はいうところの紀元二千六百年に当たっているので、察すれば、その機会の記念事業の一つなのかとも想像される。何はともあれ、われらにはこういう特殊書目が刊行されていることは、便を受けること大きいのである。深い感謝をご関係者にささげねばなるまい。

「東洋文庫」刊行の諸目録中欧文のもののみを適出する。

日本学、支那学というより広く東洋学全般を含む同図書館のことであるので、目録中でも単独にJapanというのは少ない。殊にモリソン時代の目録(15)などはChinaとその周辺に主眼をおいているので、むしろ「中国関係欧文文献目録」とでも称してよいと思うが、切離しも出さないし、又わが国関係も多数含んでいるので敢へて載せた。「東洋文庫」の創設とその後の進展については拙文を草するより

も同文庫で1944年刊行の目録に附された「略史」をおかりすることの方が要をえているので以下に掲録することとしたい。

「東洋文庫の蔵書は、大正六年(西紀一九一七年)九月に、わが男爵岩崎久弥氏が、前の中華民国総統府顧問医学博士ジョージ・アーネスト・モリソン氏(Dr. George Ernest Morrison)の旧蔵に係る亜細亜文庫(The Asiatic Library 通称はモリソン文庫)を購入将来し、これを核心としてややその蒐書範囲を拡大し、一方同博士の意図を継承して図書の購入受贈を継続して来たものである。そのことは、いまさら説明する迄もなく周知のことであろう。大正十三年十一月十九日岩崎男爵は、基金、図書、敷地、建物、什器その他一切の設備を挙げてこれを寄附され、財団法人東洋文庫を設立された。ここに於いてその文庫の目的たる東洋学の研究及びその普及と文庫の設置経営とに向ってわが学界に巨歩を踏み出すこととなった。かくて当文庫はわが国東洋学界の指導的地歩を占め、内外各方面から多大の期待を受けることとなるや、多くの蒐書群の寄贈を受けた。”

15: Catalogue of the Asiatic Library of Dr. G. E. Morrison; now a part of the Oriental Library, Tokyo, Japan. 2 Vols. 1924. 19×26cm.

Part I: English Books. viii, 802 pp.

Part II: Books in other language than English. 551 pp.

French Books. p. 1-271.

German Books. p. 272-366.

Dutch Books. p. 367-397.

Italian Books. p. 398-430.

Latin Books. p. 431-468.

Portuguese Books. p. 468 (doubled)-475.

Russian Books. p. 476-503.

Spanish; Danish; Norwegian, etc.

Books. p. 504-528.

John Mandeville; Marco Polo. p. 529-539.

Prints and Engravings. p. 540-551.

15A: A Classified Catalogue of Books in European

Languages in the Toyo Bunko. 1917-1936.

(Toyo Bunko Yo-sho Bun-rui Mokuroku)

Vol. I:

1: General Reference Works.

2: Asia, East Asia and the Pacific.

1944. xix, 402 pp. 18×25.5cm.

15AB: Author Index (to the above catalogue).

1951. 148 pp. 18×25.5cm.

15B: A Classified Catalogue of Books on the Section

XVII: Japan, in the Toyo Bunko, acquired during

the years 1917-1956. 1957. x, 304 pp. 18×25.5cm.

15: モリソン文庫目録 2 巻、1924 年刊。

モリソン氏は職務上（タイムス特派員・中華民国総統府顧問等）の必要と生来の文献蒐集癖とから、前後二十余年の間熱心に、東亜に関する欧文の図書・雑誌・地図・刷り物の類を約 35,000 点を集積し、北京の自邸内に書庫を設けて、コレクションを収納し、自個の参照とするばかりでなく、特別の希望者には開放さえしていた。

集書の内容は、第一次世界大戦ごろまでに出された中国とその周辺に関する欧文の刊行物は些細なパンフレット類にいたるまで、殆んど遺漏なく集められていて、「モリソン集書」のことは、わが国に将来（大正 5 年、1916）される以前に既に研究者の間に周知されていた。

本目録は「財団法人東洋文庫」の刊行とはいえ、岩崎家

引き継ぎ以前の集書目録であるところにまた意義深いものがある。

第 1 巻は英文書籍、第 2 巻は仏、独、オランダ、イタリア語その他の諸国語と分けられ巻末にマンデヴィル「東方旅行記」とマルコ・ポーロ「東方見聞録」の諸版本が別途に収録されている。また、本目録は単なる書名の羅列ではなく、必要に応じて各書に参考記事が附記されている。

15A: はわが国へ将来以後、1917（大正 6 年）から 1936 年（昭和 11 年）にいたる間に集められた欧文図書の分類目録であり、上記の如く日本のみならず広く東亜全域に関するものである。

15AB: は 15A の著者名索引。

15B: は「日本」のみに関係する欧文書籍の分類目録で、15A 中のものの他に 1937 年以降（実際には少ないが）戦後 1956（昭和 31 年）にいたる集書を載せている。

なお、「モリソン氏切抜き帳」ともいうような同氏身辺の特殊参考用のアーチクルス、ノート類の目録が最近刊行されたが、ここでは省略する。

追記:

東洋文庫に就いて書いていて思うことがある。近頃は社内でも外の会合の席などでも「トウヨウブンコ」と云うと、ほとんどの方々が、平凡社版の叢書「東洋文庫」として解釈した返事がかえってくる。その都度いちいち説明なり、言い返しをしなければならない。天地の差があるなどという平凡社さんに申訳ないことだが、何とも世の中も、学問の世界も淋しくなったものである。そういう時に元祖の「東洋文庫」生みの親、育ての親で、支那学・東洋学の碩学であられた石田幹之助先生がこの夏逝去せられたことは、永い間ご指導に与った私としては一層の寂寥を感じることである。

音楽の現場と楽譜

(楽譜の世界第2巻) 四六版 294頁

編 NHK交響楽団

監修 海老沢 敏

今までのこの欄で数多くの書籍の紹介がされて来ましたが、その多くは「本」に関するものでありました。今回は音楽に関するもの、そのなかでも「楽譜」について御紹介させていただきます。

本書はNHK交響楽団の機関紙「フィルハーモニー」の1966年9月から1974年6月までの約8年間にわたって連載されたものを、第1巻《楽譜の本質と歴史》、第2巻《音楽の現場と楽譜》、第3巻《日本と世界の楽譜》の3冊にまとめて今年6月から8月にかけて出版されたもので、そのうちから第2巻を取りあげてみました。

第1巻は題名の通り「楽譜の本質」という項目から始まり、楽譜の歴史、記譜法、五線譜法までの変遷など近代五線譜法を浮彫りにしています。

第2巻は音楽界の第一線で活躍されている方々が、それぞれの立場から楽譜をどう見ているか、又どう楽譜を取扱っているかがうかがえるものです。

全部で22項目にわけられて(各項目は1回分の掲載)います。大別すると、作曲家の立場、演奏家・指揮者の立場、音楽学学者の立場、楽譜を図書館等で管理する

人、楽譜を製作する人、そして楽譜を売る立場の人と大体6つに分けられます。その項目は論文もあり、対談もあると云うように独立したものでその題名をあげますと

「生きた主体として楽譜」入野義朗(作曲家)

「棒と丸——五線譜賛」林光(作曲家)

「楽譜解釈の問題点」小林道夫(チェンバロ演奏家)

「バロック音楽の楽譜と演奏」角倉一朗

(東京芸術大学教授)

「写譜の美学」(ルソーの場合)海老沢敏

(国立音学大学教授)

座談会「楽譜の複写・浄書・版下」

皆川達夫(立教大学教授)、小野寺和雄、賀川純基、萩原寿一

「ライブラリアンの立場から」萩原執孝

(NHK音楽資料室)

対談「楽譜を扱う現場から」平岩林

のようにそれぞれの項目は直接の関連は全くなく、10頁前後にまとめられているので、読むのに順を追う必要はなく気の向くままに読むことができます。全部読んだところで楽譜が作曲家が気むくままに書いた(?)自筆楽譜からどのようにして現在販売されている楽譜ができて上がるか、又それがどのように演奏家によって音楽になるかがわかるのではないかと思います。

(発行所 日本放送出版協会 2,000円)(YH)

外国出版社の紹介 No. 31

MUNKSGAARD

International Publishers, Ltd.

35 Nørre Søgade, DK 1370 Copenhagen K, Denmark

Munksgaard社はデンマークの総合出版社の大手であり、International Booksellers Ltd. (4-6 Nørregade DK 1165 Copenhagen K) という販売会社が併設されている。1917年設立で57年の歴史を持っており、専門書の分野では殆ど全分野に亘っている。特に海外向けに専門書は英文書が多く、医学教科書も知られている。雑誌は Acta Orthopaedica Scandinavica を始め、科学分

野を中心に42点発行している。また日本ではあまり知られていないが、デンマーク国内教科書の出版を1960年に始め、現在は教科書部門で国内第3位の出版社である。

従業員約150名、その内60名が販売に従事し、年間売上3300万クローネ、その内1500万クローネが輸出による売上げである。

代表者は Mr. Oluf V. Møller, 輸出担当 Manager は Mr. J. Vagn Jensen, Sales & Advertising Manager は Mr. Peter Hartmann である。

Munksgaard社は、自社出版物のほかにはデンマーク国内出版物の取次業務も行っている。(K)

海外 ニュース

『S & S と HBJ の合併案流れる』

Simon & Schuster と Harcourt Brace Javanovich との間で進められてきた両社の合併交渉は、8月22日に、打ち切られた旨発表された。合併が失敗したのは、「現在の金融市場の不況による」ものとされている。

この合併案は8月5日（PW誌上では8月12日）に公表され、書籍業界を驚かせたが、その17日後に白紙に戻ったわけである。

Simon & Schuster社のスポークスマンによれば、同社の編集陣と経営陣をなるべくそのまま残したいという希望と、同社がかなり低く評価されたと思われたことが一緒になって、同社の経営者に合併案の再考をうながし、Harcourt Brace Jovanovich との交渉を打ち切らせる結果になった、とのことである。

（Publishers Weekly 9月2日号より）

『スコット・フォースマン社が小中高校教科書市場でトップに躍進か』

Scott, Foresman社は先月、General Learning Corporation の株を約2000万ドルで買い取り、同社を吸収合併するという計画を発表した。

両社はいずれも小・中・高校の教科書、教材の有力な出版社であり、この計画が成功して、GLC社が Scott, Foresman の完全な子会社になれば、この教科書・教材の市場では Scott, Foresman は、Harcourt Brace Jovanovich や McGraw-Hill を抜いて一躍トップの地位につくことになる。

The Educational Marketer 誌によれば、吸収合併後の Scott, Foresman の年間収入は合計約9,700万ドルになり、HBJ（1973年推計約8,200万ドル）と McGraw-Hill（約7,800万ドル）をはるかにしのぐことになる。また、Scott, Foresman は、小・中・高校の教科書市場の

16ないし17パーセントを占めることになり、独占禁止法に触れる恐れも出てこよう。

（Publishers Weekly, 9月2日号より）

——紀伊國屋書店提供——

ニュース

☆仏国 Hachette 社の Hamon 氏 9月上旬来日。

☆米国 Litton Educational Publishing International の Sales Manager, Mr. Roland Lam 9月中旬来日。

☆米国 McGraw-Hill 社の Mr. G. Stanley Kendrick 9月下旬来日。

通関統計

外国貿易概況（大蔵省関税局編、日本関税協会発行）

1974年6月号所載。

書籍、新聞、雑誌の輸入額。

昭和49年6月	\$9,029,000	1月以降累計	\$38,248,000
昭和48年6月	\$6,631,000	//	\$30,988,000

（註）此の統計は、C I F 価格で10万円以下の少額貨物は含まれない。

新入会員のお知らせ

今回下記のかたが会員として入会されましたので、お手許の会員名簿にご記入願います。

正会員

インターナショナル・ラーニング・システムズ・日本支社

代表者 吉 開 栄 行 氏

〒160 東京都新宿区西新宿1-7-1

松岡セントラルビル8階

☎ (03) 343-2311（代表）

賛助会員

イースタン・ブック・サービス株式会社

代表者 ロビン・ド・クライヴロウ

〒113 東京都文京区本郷5-29-13

☎ (813) 4577-9

第6回 洋書まつり '74

洋書輸入協会主催合同セール

と き 昭和49年11月1日(金)・2日(土)

9.30 ~ 18.00

ところ 東京古書会館

千代田区神田小川町3-22

Tel. (693) 0161

ニ ュ ー ス

「英国図書展」のおしらせ

ブリティッシュ・カウンシル(英国大使館文化部)では今秋英国の出版社の代表20社よりなる“英国出版社使節団”を迎えることになり、滞在中その事業の一環として次のとおり書籍展示会を開催することになった。理工学、医学、法律、社会科学、法学、英語教育、文学、参考書等の多分野にわたる学術書、雑誌及び絵本等約3,500点が展示される。

日 時 11月25日~11月29日(月曜~金曜) 午後1時~7時

場 所 英国トレードセンター 港区南青山2-5-17
ボーラ南青山ビル一階
(Tel. 402-6121)

なお、期間中英国の出版社及びその日本代理店の係員が問い合わせ等の応対にあたる予定。

総代理店ご案内

次の通り日本総代理店の案内がございました。
お手許の Agent List にご記入願います。

(株) ブックス・フォア・アジア ☎ 263-6804

代表業務開始のお知らせ

The Institute of Physics (英)

(株) 丸 善 ☎ 272-7211

Advances and Technical Standards in Neurosurgery
Ed. by H. Krayenbühl and others. Vol. 1 approx.

220 p. '74 (Springer, Wien) 予価 ¥11,060

Stephenson, H. E., Jr.-Cardiac Arrest and Resuscitation. 4th ed. '74, xviii, 998 p. (Mosby) 予価 ¥13,870

三洋出版貿易(株) ☎ 669-3761

CRC Handbook of Chemistry and Physics, 55th ed.

1974年刊 予定価 ¥10,710

CRC Handbook of Laboratory Animal Science in 2 Vols. (edited by Edward C. Melby)

1974年刊 1100 pp 予定価 ¥28,120

CRC Handbook of Function for Applied Optics

(edited by Leo Lovi)

1974年刊 700 pp 予定価 ¥22,920

CRC Standard Mathematical Tables, 22nd ed.

1974年刊 708 pp 予定価 ¥2,940

(CRC Press, U. S. A.)

Repertoire des Livres Disponibles' 1974 in 4 Vols.

(French Book in Print, 1974)

1974年11月刊予定 セット予定価 ¥110,000

前金予定価 (10月末日迄)

¥ 90,000

なお、上記の追補版 (年4回発行のものと1年分を Cumulative したもの2点セット) も同時予約をお受けしております。

下記のタイトルで出版されています。

Francophonie Edition et douze mois d'edition
francophone

年間予約価格 ¥30,000

ユナイテッド・パブリッシャーズ・サービス社

☎ 262-5278

Bowker Publishing Company Ltd., England

Editions Rodopi N. V., Holland

European Illustration '74

(Hastings House) 概価 ¥9,800

Abbott: American Seashells 2nd Ed. 概価 ¥18,310

(Van Nostrand Reinhold)

Green: Semantics and Syntactic Regularity

(Indiana University Press) 概価 ¥4,620

ストックリスト業務開始のお知らせ

Jason Aronson, USA

(株) U.S. エシアテック・カンパニー ☎ 502-6471

Information Processing 1974 (10月刊行)

(North-Holland) ¥30,000

日本洋書販売(株) ☎ 208-0181

Octopus Books International B. V. (U. K.)

All Books

Random House, Inc. (U. S. A.)

The Charlie Brown Dictionary ¥2,570

Arco Publishing Company, Inc. (U. S. A.)

Museum Series

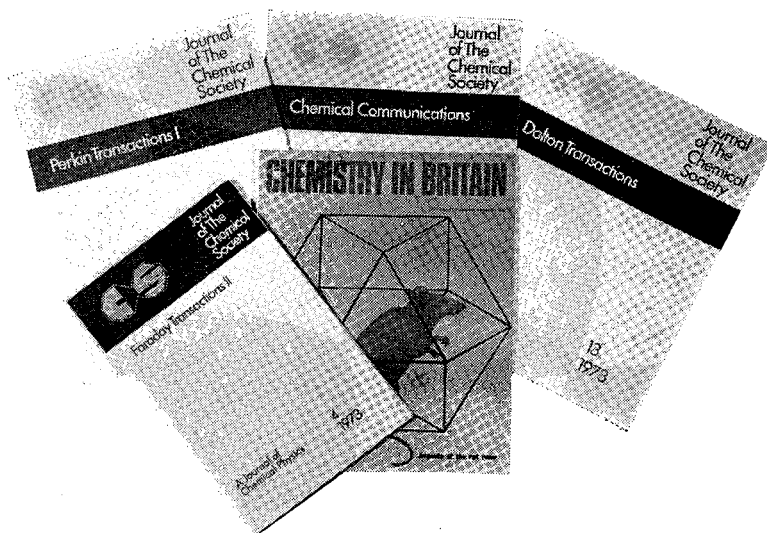
昭和49年10月 通巻第90号 洋書輸入協会 編集者 寺久保一重

☎ 103 東京都中央区日本橋1丁目20番3号 藍沢ビル302号室 ☎ 271-6901

☎ 530 関西支部 大阪市北区芝田町28 第一山中ビル ☎ 371-5329

英国化学会出版物の御案内

当学会は、米国化学会と並ぶ化学界の二大双壁をなす権威ある学会である。学会誌は、すべて、科学的な内容の独創性及びその質的面の良否、新しい科学に関する内容の妥当性、この二点に主眼をおいて化学上の新しい知識を速報するものである。雑誌はすべてASP(航空貨物)扱となり、従来よりも迅速、確実に入手することができます。



★1975年の価格です。詳細はお問合わせ下さい。

誌名	発行回数	年間購読料	誌名	発行回数	年間購読料
JOURNAL OF THE CHEMICAL SOCIETY (ALL SECTIONS) WITH "CHEMISTRY IN BRITAIN", AND "FARADAY DISCUSSIONS".		¥285,000	RUSSIAN JOURNAL OF INORGANIC CHEMISTRY	月刊	未定
CHEMICAL COMMUNICATIONS	月2回	43,000	RUSSIAN JOURNAL OF COORDINATION CHEMISTRY	1975/1月創刊	未定
DALTON TRANSACTIONS	月2回	60,000	RUSSIAN JOURNAL OF PHYSICAL CHEMISTRY	月刊	未定
FARADAY TRANSACTIONS PART I: PHYSICAL CHEMISTRY	月刊	33,000	RUSSIAN CHEMICAL REVIEW	月刊	未定
FARADAY TRANSACTIONS PART II: CHEMICAL PHYSICS	月刊	31,000	THE ANALYST, ANALYTICAL ABSTRACTS AND PROCEEDINGS WITH INDEXES	月刊	¥ 58,000
PERKIN TRANSACTIONS PART I: ORGANIC CHEMISTRY	月2回	58,000	THE ANALYST, ANALYTICAL ABSTRACTS WITH INDEXES	月刊	53,000
PERKIN TRANSACTIONS PART II: PHYSICAL ORGANIC CHEMISTRY	年15回	46,000	ANALYTICAL ABSTRACTS WITH INDEXES	月刊	43,000
CHEMISTRY IN BRITAIN	月刊	17,500	THE ANALYST, ANALYTICAL ABSTRACTS, PRINTED ON ONE SIDE OF THE PAPER AND PROCEEDINGS WITH INDEXES	月刊	60,000
FARADAY DISCUSSIONS	年2回	12,000	THE ANALYST, ANALYTICAL ABSTRACTS, PRINTED ON ONE SIDE OF THE PAPER WITH INDEXES	月刊	55,000
FARADAY SYMPOSIA NO.9	年2回	7,000	ANALYTICAL ABSTRACTS PRINTED ON ONE SIDE OF THE PAPER WITH INDEXES	月刊	45,000
EDUCATION IN CHEMISTRY	年6回	11,000	CHEMISTRY AND INDUSTRY	月2回	34,000
CHEMICAL SOCIETY REVIEWS	年4回	12,000			
ANNUAL REPORTS ON THE PROGRESS OF CHEMISTRY	年1回	11,000			
A: PHYSICAL AND INORGANIC CHEMISTRY		12,000			
B: ORGANIC CHEMISTRY					

※ご注文は最寄りの洋書店でも可



The Chemical Society

日本販売総代理店

株式会社 ユー・エス・エシアテック カンパニー

本社 東京都港区新橋1丁目13番12号 堤ビル ☎東京502-6471(代表)
名古屋 名古屋市中区横木町3丁目17番地 ☎名古屋931-2601(代表)
大阪 大阪府北区堂島船大工町14番地日昭ビル ☎大阪341-5291・344-6624, 3177